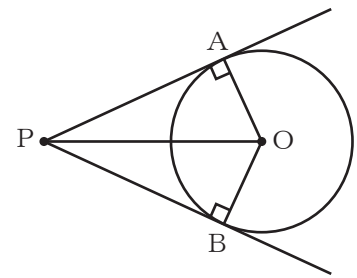


# 円の性質の利用(1)

## 円と接線

円と接線において次の定理が成り立つ。

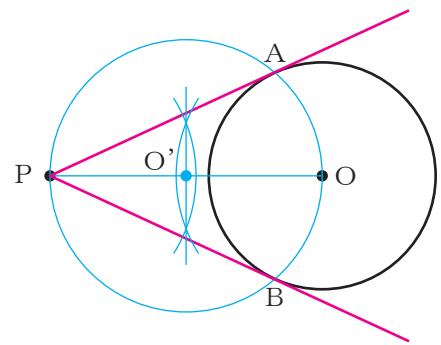
1. 円の接線と接点を通る半径とは互いに垂直である。  
例) 右の図の円Oにおいて,  $PA \perp OA$ ,  $PB \perp OB$  である。
2. 円の外部の1点からひいた2本の接線の長さは等しい。  
例) 右の図の円Oにおいて,  $PA = PB$  である。



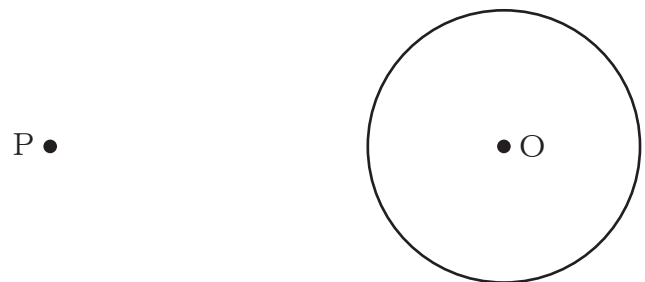
## 接線のひき方

円Oの外部の点Pから接線をひく場合, コンパスと定規を用いて, 次の手順で作図できる。

- ① 線分POの中点O'を求める。
- ② PO'を半径とした円O'をかき。
- ③ 円Oと円O'の交点をABとする。
- ④ 接線である直線PA, PBをひく。



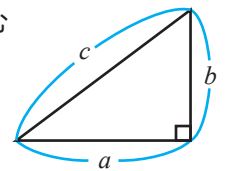
【1】コンパスと定規を用いて, 右の図の点Pから円Oへの接線を作図しなさい。



【2】下の点Oを中心として, 半径2 cmの円Oをかき, 点Oから6 cmの距離に点Pをとり, 点Pから円Oへの接線を作図しなさい。  
また, 三平方の定理を利用して, 接線の長さを計算しなさい。

### 三平方の定理

直角三角形の直角をはさむ  
2辺の長さを  $a, b$ ,  
斜辺の長さを  $c$  とすると,  
 $a^2 + b^2 = c^2$



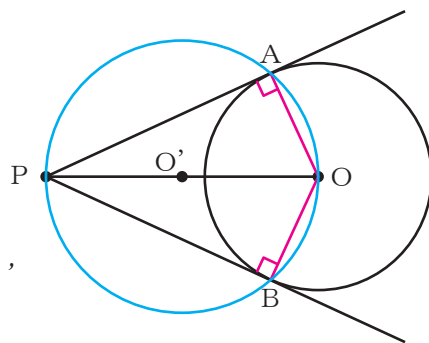
O ●

### 接線の長さ



# 円の性質の利用(2)

【1】右の図において、点Pから円Oにひいた接線の接点A, BはPOを直径とする円O'の円周上にある。このことを□をうめて、証明しなさい。



円の接線は、接点を通る半径に  なので、

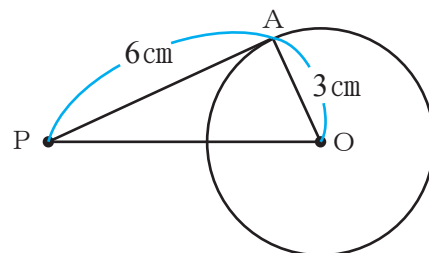
$\angle PAO = \angle PBO =$    $^{\circ}$

直径に対する  は  $90^{\circ}$  であるから、

$\angle PAO, \angle PBO$  は円O'の直径POに対する  である。

よって、接点A, Bは円O'の円周上にある。

【2】右の図のように、点Pから半径3 cmの円Oに接線をひき、接点をAとする。線分PAの長さが6 cmのとき、線分POの長さを求めなさい。



答え \_\_\_\_\_

【3】右の図のように、四角形P, Q, R, Sの各辺が円Oに点A, B, C, Dで接しているとき、 $PQ + RS = PS + QR$ であることを□をうめて証明しなさい。

円の外部の1点からひいた2本の接線の長さは

ので、

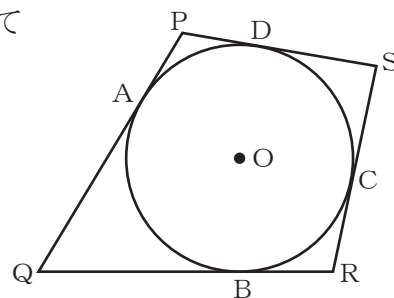
$PA =$  ,  $QA =$  ,

$RB =$  ,  $SC =$

$PQ + RS = (PA + QA) + (RC + SC)$

$PS + QR = (PD + SD) + (QB + RB) = PA + SC + QA + RC = (PA + QA) + (RC + SC)$

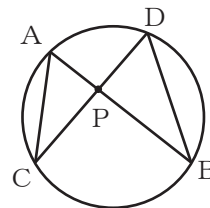
よって、 $PQ + RS = PS + QR$  である。



# 円の性質の利用(3)

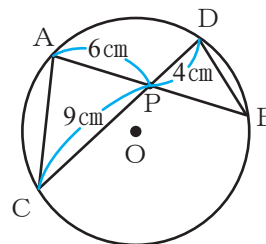
## 円と相似

右の図のように2つの弦AB, CDの交点をPとすると,  
 $\triangle APC \sim \triangle DPB$ である。



【1】右の図の円Oにおいて, 2つの弦AB, CDの交点をPとする。  
 次の問いに答えなさい。

(1)  $\triangle APC \sim \triangle DPB$ となることを□をうめて, 証明しなさい。



$\triangle APC$ と $\triangle DPB$ において,

$\widehat{CB}$ に対する  は等しいので,

$\angle CAP = \angle$   ... ①

$\widehat{AD}$ に対する  は等しいので,

$\angle ACP = \angle$   ... ②

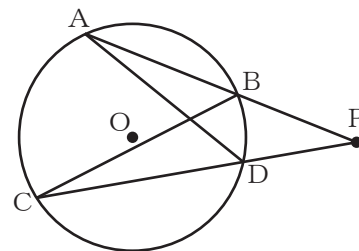
①, ②より,  がそれぞれ等しいので,

$\triangle APC \sim$

(2) BPの長さを求めなさい。

答え \_\_\_\_\_

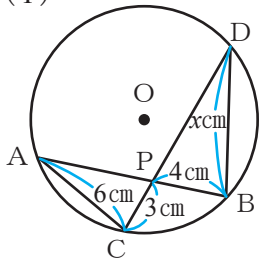
【2】右の図において, 円Oの2つの弦AB, CDを延長した直線の  
 交点をPとすると,  $\triangle APD \sim \triangle CPB$ となることを証明しなさい。



# 円の性質の利用(4)

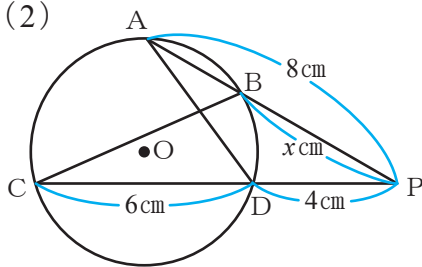
【1】下の図の  $x$  の値を求めなさい。

(1)



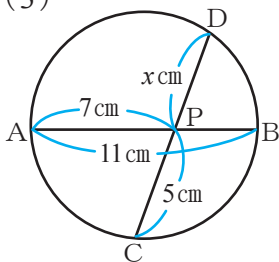
答え \_\_\_\_\_

(2)



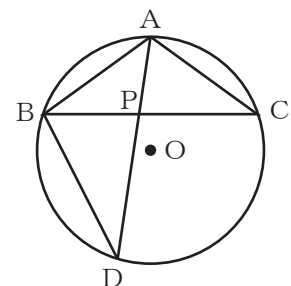
答え \_\_\_\_\_

(3)



答え \_\_\_\_\_

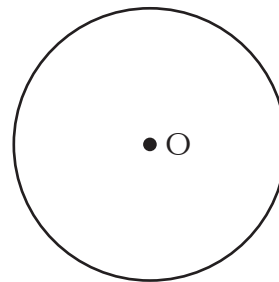
【2】右の図において、 $A, B, C, D$ は円 $O$ の円周上の点で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形である。  
 $AD$ と $BC$ の交点を $P$ とすると、 $\triangle ABP \sim \triangle ADB$ となることを証明しなさい。



## 円の性質の利用(5)

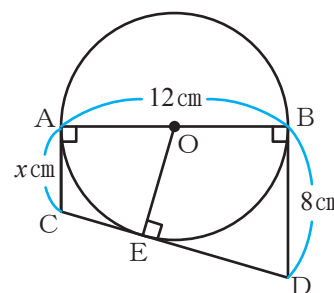
- 【1】コンパスと定規を用いて、右の図の点Pから円Oへの接線を作図しなさい。  
 また、円Oの直径が6cm、円の中心Oから点Pまでの距離が8cmのときの接線の長さを計算しなさい。

P ●



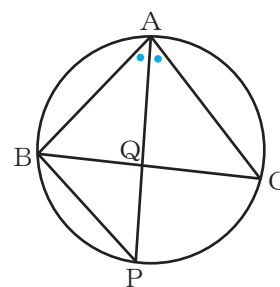
接線の長さ \_\_\_\_\_

- 【2】右の図において、ABは円Oの直径、CDは点Eにおける円Oの接線である。xの値を求めなさい。



答え \_\_\_\_\_

- 【3】右の図において、A, B, Cは円周上の点であり、 $\angle BAC$ の二等分線と円との交点をP、弦BCとの交点をQとする。  
 次の問いに答えなさい。



- (1)  $\triangle ABP \sim \triangle AQC$ となることを証明しなさい。

- (2)  $\triangle ABP \sim \triangle BQP$ となることを証明しなさい。

